

# 令和4年度決算概要

主な決算の概要は以下のとおりです。

## 業務報告

### ■道路管理

仙台松島道路をいつでも「安全・安心」、「快適」、「便利」にご利用いただくため、適切な維持管理に努めております。

#### (1) 維持改良業務

仙台松島道路維持改良費として、鳴瀬奥松島IC渋滞対策工事、鳴瀬奥松島本線料金所の料金収受機械更新工事、橋梁修繕工事、舗装修繕工事、道路保全業務等を実施しました。

#### (2) 道路管理業務

仙台松島道路管理費として、料金収受業務委託、交通管理業務委託、ETCマイレージサービス負担金、消費税等に係る経費を支出しました。

また、春日パーキングエリアにおいては、お子様連れのお客さまの利便性向上を図るため、宮城県産木材を使用した新たな置き型授乳室を上下線に1台ずつ設置しました。

#### (3) その他

有料道路の建設に要した借入金の元利償還、職員の給与及び本社経費等となる一般管理費を支出しました。

### ■企画割引

料金サービスとして、利用促進並びに観光振興のため次の企画割引を実施し、周遊割引については、ウィズコロナ対応の試みとして国内向けである「東北観光フリーパス」を初めて通年での販売とし、感染防止の観点から受付を中止していた訪日外国人向けの「Tohoku Expressway Pass」は、11月から販売を再開しました。「Japan Expressway Pass」は、受付中止のまま実施期間満了を迎えたことにより終了しました。他に、二輪車の利用促進を目的とした「二輪車定率割引」を開始しました。

種類・名称		割引概要	対象日・期間等	備考
時間 帯 割 引	平日朝夕割引	全車種・利用日数に応じて最大半額のマイルージ還元	平日「朝:6時~9時」 「夕:17時~20時」	
	休日割引	普通車・軽自動車等 対象日走行 3割引	土曜・日曜・祝日	GW・お盆・年末年始は適用除外
	深夜割引	全車種 対象時間走行 3割引	毎日0時~4時	
周 遊 割 引	2022 東北観光フリーパス	東北6県等の事前設定エリアを定額乗り放題	R4.4.1~R5.3.31	
	Japan Expressway Pass (JEP)	訪日外国人向け全国乗り放題パス	H29.10.13~R4.10.13	R2.4.8から受付中止
	Tohoku Expressway Pass (TEP)	訪日外国人向け東北地方乗り放題パス	H27.11.1~R5.10.13	R2.4.8から受付中止 R4.11.11から受付再開
そ の 他	二輪車定率割引	土日祝日 自動二輪車 100Km 超分を 37.5%割引	R4.4.2~R4.11.27	事前申込制

## 損益計算書

### ■ 仙台松島道路料金収入

仙台松島道路における令和4年度の料金収入は、新型コロナウイルス感染症と社会・経済活動を両立させるウィズコロナの対応が進み、交通需要も回復がみられたことから、57.8億円となり、前年度と比較して101.9%、金額にして1.1億円の増収となりました。

### ■ 経常費用（償還準備金繰入額を除く）

令和4年度経常費用は、前年度から9.6億円増加し、48.6億円となりました。

料金収受機械更新工事をはじめとする施設の老朽化対策工事を実施したことから、道路管理業務費が増加しました。

### ■ 償還準備金繰入額

令和4年度償還準備金繰入額は前年度から8.1億円減少し、11.3億円でした。

償還準備金繰入額とは、道路事業における収入から管理費と金利等を合わせた費用を差し引いた収支差で、有料道路建設に投下した借入金の返済に充てられます。

## 貸借対照表

### ■ 償還準備金

令和4年度償還準備金は前年度から11.3億円増加し、484.4億円でした。

償還準備金とは、道路資産の建設に投下した借入金の返済に充てられるべき額の累計です。

### ■ 借入金償還

令和4年度長期借入金は前年度から14.6億円減少し、出資金を含んだ残額は111.3億円となりました。

仙台松島道路Ⅵ期事業・Ⅶ期事業の資金返済によるものです。

### ■ 償還率

令和4年度の宮城県道路公社全体での償還率は【償還準備金／道路資産×100】は83.7%となり、前年度と比較して2ポイント向上しました。

令和4事業年度

# 決 算 書

業 務 報 告 書  
財 務 諸 表  
( 添 付 書 類 )  
決 算 報 告 書

宮 城 県 道 路 公 社

# 財 務 諸 表

令和4事業年度宮城県道路公社財産目録

令和5年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部			
区 分	内 訳		金 額
	摘 要	金 額	
流動資産			12,352,426,624
現金			1,944,980
預金	料金収入、釣り銭準備金	1,944,980	
	普通預金 七十七銀行・仙台銀行・荘内銀行 4支店5口座	9,043,229,498	10,420,348,457
	振替口座 ゆうちよ銀行 1支店1口座	118,959	
	定期預金 七十七銀行・仙台銀行 2支店2口座	1,377,000,000	
有価証券	宮城県発行公募公債 七十七銀行・仙台銀行・大和証券・ SMBC日興証券 4支店4口座	1,000,000,000	1,000,000,000
材料・貯蔵品	液状塩化ナトリウムほか	2,467,960	41,112,876
	ETC予備品	38,644,916	
未収利息	定期預金・宮城県発行公募公債・ 仙台市発行公募公債	1,637,348	1,637,348
未収金	料金一体徴収に係る精算額(東日本高速道路株ほか) 春日PA施設賃料収入ほか	766,954,396 113,117,139	880,071,535
その他の流動資産	団体共済掛金宮城県負担金立替分	7,311,428	7,311,428
固定資産			68,982,289,809
事業資産			57,866,130,327
道路	仙台松島道路 延長 18.3km 利府町春日から東松島市川下まで	57,866,130,327	57,866,130,327
有形固定資産			1,563,918,668
建物	建物 管理事務所・料金所等27棟 取得価格 2,158,737,836 減価償却累計額 △ 819,396,539	1,351,038,972 1,339,341,297	
	建物附属設備 本社冷暖房設備 取得価格 12,761,100 減価償却累計額 △ 1,063,425	11,697,675	

(単位:円)

資 産 の 部			
区 分	内 訳		金 額
	摘 要	金 額	
構 築 物	仙台松島道路の融雪剤タンク1基	1	
	取 得 価 格	2,966,400	
	減価償却累計額	△ 2,966,399	
機 械 及 び 装 置		15,482,975	
	無線装置等1式、融雪剤積込機1基、急速充電設備2基		
	取 得 価 格	26,661,805	
	減価償却累計額	△ 11,178,830	
車 両 及 び 運 搬 具		22,159,131	
	普通自動車4台・特殊自動車14台		
	取 得 価 格	290,299,139	
	減価償却累計額	△ 268,140,008	
工 具 ・ 器 具 及 び 備 品		11,192,104	
	事務用機器等39件		
	取 得 価 格	22,034,911	
	減価償却累計額	△ 10,842,807	
土 地		164,045,485	
	管理事務所・料金所・車庫・春日PA敷地面積31,965.9㎡		
無 形 固 定 資 産			2,040,624
電 話 加 入 権		2,040,624	
	電話加入権28件		
ソ フ ト ウ ェ ア		0	
	道路事業者共通システム等4件		
	取 得 価 格	140,398,750	
	減価償却累計額	△ 140,398,750	
投 資 ・ そ の 他 の 資 産			9,550,200,190
投 資 有 価 証 券		9,550,000,000	
	宮城県発行公募公債 七十七銀行・仙台銀行・ 大和証券・野村証券・SMBC日興証券 5支店21口座		
	仙台市発行公募公債 七十七銀行・SMBC日興証券 2支店2口座		
リサイクル預託金		200,190	
	車両18台分のリサイクル預託金		
合 計			81,334,716,433

(単位:円)

負債の部			
区分	内 訳		金額
	摘 要	金額	
流動負債			1,885,316,667
未払金			872,602,877
	道路管理業務費	837,762,274	
	一般管理費	6,593,634	
	料金一体徴収に係る精算額	28,246,969	
一年以内返済 長期借入金	七十七銀行借入金	958,500,000	1,008,500,000
	仙台銀行借入金	50,000,000	
預り金			4,213,790
	源泉徴収所得税、住民税、社会保険料、共済掛金	4,140,116	
	高速道路損失補償金預かり金等	73,674	
固定負債			584,638,770
長期借入金			358,500,000
	七十七銀行借入金	338,500,000	
	仙台銀行借入金	20,000,000	
長期預り金			4,376,400
	春日PA出店に伴う敷金	4,376,400	
ETCマイレージ サービス引当金			86,521,787
	ポイント発行残高に対する将来の無料走行使用 見込額	86,521,787	
退職給付引当金			135,240,583
	職員に係る退職給付引当金	135,240,583	
特別法上の引当金等			69,099,760,996
道路事業損失 補てん引当金			20,659,445,571
	有料道路相互間の危険負担の分散及び危険 負担の年度間の平準化を行い、経営の安定化 に資するための引当金	20,659,445,571	
償還準備金			48,440,315,425
	道路資産への投下資金の正味回収額の累計額	48,440,315,425	
合 計			71,569,716,433
正味財産			9,765,000,000

# 令和4事業年度宮城県道路公社貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 及 び 資 本 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	12,352,426,624	流 動 負 債	1,885,316,667
現 金	1,944,980	未 払 金	872,602,877
預 金	10,420,348,457	一 年 以 内 返 済 長 期 借 入 金	1,008,500,000
有 価 証 券	1,000,000,000	市 中 銀 行 借 入 金	1,008,500,000
材 料 ・ 貯 蔵 品	41,112,876	預 り 金	4,213,790
未 収 利 息	1,637,348	固 定 負 債	584,638,770
未 収 金	880,071,535	長 期 借 入 金	358,500,000
そ の 他 の 流 動 資 産	7,311,428	市 中 銀 行 借 入 金	358,500,000
固 定 資 産	68,982,289,809	長 期 預 り 金	4,376,400
事 業 資 産	57,866,130,327	受 入 保 証 金	4,376,400
道 路	57,866,130,327	ETCマイレージサービス引当金	86,521,787
有 形 固 定 資 産	1,563,918,668	退 職 給 付 引 当 金	135,240,583
建 物	2,171,498,936	特 別 法 上 の 引 当 金 等	69,099,760,996
構 築 物	2,966,400	道 路 事 業 損 失 補 て ん 引 当 金	20,659,445,571
機 械 及 び 装 置	26,661,805	償 還 準 備 金	48,440,315,425
車 両 及 び 運 搬 具	290,299,139	(負 債 合 計)	(71,569,716,433)
工 具 ・ 器 具 及 び 備 品	22,034,911	基 本 金	9,765,000,000
有 形 固 定 資 産 減 価 償 却 累 計 額	△ 1,113,588,008	宮 城 県 出 資 金	9,765,000,000
土 地	164,045,485	(資 本 合 計)	(9,765,000,000)
無 形 固 定 資 産	2,040,624		
電 話 加 入 権	2,040,624		
ソ フ ト ウ ェ ア	0		
投 資 ・ そ の 他 の 資 産	9,550,200,190		
投 資 有 価 証 券	9,550,000,000		
リ サ イ ク ル 預 託 金	200,190		
合 計	81,334,716,433	合 計	81,334,716,433



# 令和4事業年度宮城県道路公社損益計算書

令和 4年4月 1日から

令和 5年3月31日まで

(単位:円)

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
管理業務費	3,791,695,009	業務収入	5,858,879,985
道路管理業務費	3,701,228,230	道路料金収入	5,782,367,941
附帯事業施設管理業務費	90,466,779	附帯事業施設収入	76,443,497
一般管理費	388,721,836	業務雑収入	68,547
一般管理費	315,100,580	負担金受入	36,200,329
退職給付引当金繰入額	7,978,489	附帯事業負担金受入	20,111,729
有形固定資産減価償却費	65,642,767	原因者負担金受入	16,088,600
特別法上の引当金等繰入額	1,761,934,420	業務外収入	12,872,145
道路事業損失補てん引当金繰入額	630,804,091	利息収入	5,553,727
償還準備金繰入額	1,131,130,329	雑益	7,318,418
業務外費用	8,647,918	特別利益	87,098,202
支払利息	8,647,918	ETCマイレージサービス引当金戻入益	87,095,352
特別損失	44,051,478	前期損益修正益	2,850
固定資産除却損	1,630,288		
前期損益修正損	9,336,326		
その他の雑損	33,084,864		
合計	5,995,050,661	合計	5,995,050,661

## 重要な会計方針等

- (注) 1 所有する債券は満期保有目的債券であり、有価証券の評価基準及び評価方法は、平成27年4月1日以降に取得した債券から、償却原価法(定額法)によっている。
- 2 平成19年4月1日以降に取得した固定資産の減価償却は、定額法により償却している。平成19年3月31日以前に取得した固定資産の減価償却は、旧定額法により償却している。
- 3 消費税の会計処理は、税込み方式によっている。
- 4 ETCマイレージサービス引当金は、ETCマイレージサービス制度(平日朝夕割引含む)による無料走行に備えるため、期末におけるポイント発行残高に対する将来の使用見込額を計上している。
- 5 退職給付引当金は、職員の退職金の支給に充てるため、期末要支給額の全額を計上している。
- 6 道路事業損失補てん引当金繰入額は、一般有料道路事業に係る損失を補填するため、各年度の料金収入額(消費税抜き)に12%を乗じて得た額を計上している。
- 7 道路事業損失補てん引当金は、道路事業損失補てん引当金繰入額の累計額であり、仙台松島道路については、4車線供用日(平成24年7月12日)以降、乗じる率を10%から12%に変更している。また、この累計額には牧山道路、石巻河口橋及び仙台南部道路において計上した額を含む。
- 8 償還準備金は、道路資産への投下資金の正味回収額の累計額であり、各年度の道路の収益が費用を超える額を計上している。
- 9 特別損失その他の雑損は、松島道路の寄付であり、その内訳は下記のとおりである。  
利府町 25,839,864円 宮城県 7,245,000円
- 10 償還準備積立金は、建設中路線に係る消費税還付額であり、供用開始後の決算において償還準備金に繰入(振替)するものである。